



独立行政法人国立病院機構

徳島病院

四国神経筋センター

吉野川市鴨島町敷地1354

☎0883-24-2161

☎350台

🌐http://www.tokusimahosp-nho.jp/

✉admin@tokusima.hosp.go.jp

★徳島駅から車で45分



内科・外科など一般的な診療を行って地域医療に貢献することはもちろん、徐々に全身の筋肉が弱っていく筋ジストロフィーなど、神経難病を中心に高度で専門的な医療を提供している。徳島県の難病医療拠点病院に指定されており、筋ジストロフィーを専門的に療養する四国で唯一の施設ということもあって、難病に悩む患者の拠り所として県内だけでなく遠方からも相談に訪れて

難病医療の拠点として さらなる充実を遂げる



▲「CYBERDYNE」社製「ロボットスーツHAL福祉用」。

いる。また従来からの治療に加えて、神経・筋分野の臨床研究部も設け、より良い治療方法を確立させるための研究にも力を注いでいる。

外来では筋ジストロフィー以外にも、スポーツでのケガや障害に対して患者の状態に応じた治療やリハビリテーションをアドバイスする「スポーツ整形外来」、日本神経学会専門医が診察にあたる「パーキンソン病外来」「物忘れ外



▲リハビリ室では、総勢17名のスタッフがサポート。

来」「遺伝相談外来」などを幅広く開設。加えて他院で筋ジストロフィーや神経難病と診断された患者に2人の医師が相談に乗る「セカンドオピニオン外来」では、通常必要とされる紹介状がない場合でも受け入れるなど、その対応から患者のことを第一に考えた姿勢がうかがえる。新たに完成した総合リハビリテーションセンターの活用により、その役割はより重要になる。

Check!



関連施設

この秋、本館横に完成した新施設。1階は筋ジストロフィーを中心とした療養介護病棟、2～4階はパーキンソン病など神経難病や、一般疾患の療養を目的とした病棟で、最上階の5階は様々なリハビリテーションを行える「総合リハビリテーションセンター」として機能する。ここでは従来行われてきた

伝統的なリハビリとともに、患者の運動をサポートするロボットを用いた先進の理学療法や作業療法を併用することで機能回復を図る「再生医療リハビリテーション」の確立を目標として掲げる。さらに、正確な骨密度を測ることができる最新の計測器を導入した「骨粗鬆症センター」も設置されている。



足立克仁院長
高田信二郎部長

「筋ジストロフィーの子どもさんを、1日でも長く歩かせたい」「歩けなくなった患者さんを歩かせたい」という願いを持ち、最新のリハビリテーションを展開しています。

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8:30-11:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × |
| ※祝日は休診 | | | | | | | |
| ※スポーツ整形の受付は、初診は火曜12:30～15:30のみ、再診は平日12:30～16:30 | | | | | | | |
| ※CT、MRI、骨密度、超音波、内視鏡(胃・大腸)ほかも～金曜まで予約可※パーキンソン病専門外来の診察は5人の医師が交代で担当 | | | | | | | |

診療科目 内科、神経内科、消化器内科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、眼科、歯科

- 院長 / 足立克仁
- 医師数 / 常勤15名
- ベッド数 / 一般病棟300床(神経・筋134床、一般46床、筋ジス120床)
- 検診 / CT検査、MRI検査、健康診断